

「貨物鉄道百三十年史」発刊のお知らせ

平成19年6月14日

会社創業20周年企画として「貨物鉄道百三十年史」を発刊します。

国鉄時代の昭和48(1973)年に「日本国有鉄道百年史」が出版されていますが、本書は明治6(1873)年に貨物運輸の営業を開始して以来、初めて貨物部門だけに焦点を当てて編纂したものです。また、民営鉄道の貨物輸送及び通運事業、荷物輸送、郵便輸送、連絡船輸送などについても収録しています。

なお、貨物鉄道の歴史などを広く知っていただくために、全国の公立図書館をはじめ関係者、各種団体に贈呈させていただきます。

1. 編纂内容

明治6(1873)年に貨物運輸が新橋・横浜間で営業開始して以来、JR貨物発足後17年間を含む貨物鉄道の百三十年の歴史を編纂しました。

2. 発刊時期

平成19年6月15日

3. 構成

- ・上・中・下の3巻、約2,200ページ
- ・B5版
- ・発刊数 各巻 3,000部

4. 掲載項目

- (1)上巻 貨物鉄道の通史、付編(組織、貨物駅の開設、国鉄改革時の資料、JR貨物の経営計画、線路図、統計、年表など)
- (2)中巻 営業、輸送、運転、安全、民営鉄道、連絡船、荷物、郵便、関連開発事業
- (3)下巻 建設、施設、車両、コンテナ、電気設備、情報システム

貨物鉄道百三十年史編纂委員会

委員長	岩沙 克次（日本貨物鉄道株式会社 特別顧問）
副委員長	田村 修二（日本貨物鉄道株式会社 専務取締役）
特別委員	青木 栄一（東京学芸大学名誉教授）
	岡田 清（成城大学名誉教授）
	橋元 雅司（JRFグループ経営者連合会会長）
委員	青井 重幸（ジェイアール貨物・リサーチセンター専務取締役）
	浅賀 英雄（トランスネット取締役社長）
	池田 本（元・日本国有鉄道清算事業団）
	岩橋 洋一（日本交通技術取締役相談役）
	岡田 昌久（鉄道貨物協会理事長）
	小野 純朗（日本鉄道運転協会会長）
	久保 敏（日本鉄道電気技術協会顧問）
	平松 和雄（日本鉄道電気技術協会会長）
	望月 徹英（ニューメディア総研取締役会長）
幹事	太田 昌孝（東京液体化成品センター専務取締役）
	菊地 良三（元・日本貨物鉄道株式会社 取締役営業部長）
	佐藤 俊助（日本オイルターミナル理事）
	上楽 隆（海外鉄道技術協力協会顧問）
	須永長次郎（日本オイルターミナル）
	滝吉 広享（セメントターミナル専務取締役）
	原田 正志（京葉臨海鉄道常務取締役）
	前田 哲夫（日本鉄道車両機械技術協会顧問）
	齋藤 和男 （ジェイアール貨物・リサーチセンター取締役総務部長）
	加賀山 順 （現・ジェイアール貨物・リサーチセンター取締役総務部長）
	上地 啓理（交通新聞サービス取締役社長）

（役職は平成16年3月現在）

各巻別の掲載目次

1 . 上巻 (約 6 6 0 ページ)

- ・ 第 1 章 創業時代
- ・ 第 2 章 鉄道院時代
- ・ 第 3 章 鉄道省興隆時代
- ・ 第 4 章 戦時・占領時代
- ・ 第 5 章 国鉄復興時代
- ・ 第 6 章 輸送近代化時代
- ・ 第 7 章 貨物輸送再建・改革時代
- ・ 第 8 章 日本貨物鉄道(株)時代
- ・ 付 編 貨物鉄道を育てた人々、組織の変遷、主な貨物駅の開設・廃止一覧、主な運輸・建設関連の規則類、国鉄改革時の関連資料及び関係法律・省令、日本貨物鉄道(株)の経営計画等、鉄道線路図、貨物取扱駅配置図、統計資料、年表

2 . 中巻 (約 8 9 0 ページ)

- ・ 第 1 章 営 業
- ・ 第 2 章 輸送と運転
- ・ 第 3 章 安 全
- ・ 第 4 章 民営鉄道の貨物輸送
- ・ 第 5 章 貨車航送と連絡船
- ・ 第 6 章 荷物輸送・郵便輸送・軍事輸送
- ・ 第 7 章 実現しなかった貨物輸送計画
- ・ 第 8 章 関連・開発事業

3 . 下巻 (約 6 9 0 ページ)

- ・ 第 1 章 建設と施設
- ・ 第 2 章 車両とコンテナ
- ・ 第 3 章 電気設備
- ・ 第 4 章 情報システム